

独 検

1級 準1級 2級 3級 4級 5級

2026 冬



試験日 **12月6日(日)** 二次試験日 **2027年1月24日(日)**

出願期間 ▶インターネットの場合 9月1日～**10月22日(木)**

▶郵送の場合 9月1日～**10月23日(金)** 消印有効

主催 ● 公益財団法人ドイツ語学文学振興会 <https://www.dokken.or.jp>

後援 ● ドイツ大使館 オーストリア大使館 スイス大使館 ドイツ学術交流会 ゲーテ・インスティテュート

協賛 ● 公益財団法人 日独協会 ドイツ語教科書協会

独検2026冬 実施要領

出願期間

インターネットの場合：9月1日～10月22日(木)

郵送の場合：9月1日～10月23日(金) 消印有効

試験日程とタイムスケジュール

① 全級一次試験 12月6日(日)

【午前】5級 3級 準1級試験 【午後】4級 2級 1級試験

	開場	着席	筆記試験		聞き取り試験	
5級	9.20	9.45	10.00～10.40		10.40～11.05頃	
4級	13.20	13.45	14.00～15.00		15.00～15.30頃	
3級	9.20	9.45	10.00～11.00		11.00～11.30頃	
	開場	着席	筆記試験	休憩	着席	聞き取り試験
2級	13.20	13.45	14.00～ 15.20	15分	15.35	15.40～ 16.10頃
準1級	9.20	9.45	10.00～ 11.30		11.45	11.50～ 12.25頃
1級	13.20	13.45	14.00～ 16.00		16.15	16.20～ 17.00頃

※試験開始30分以降の入室(受験)はできません。

※聞き取り試験にはドイツ語を母語とする人が吹き込んだ音源を使用。

② 準1級 1級二次試験 2027年1月24日(日)

【午前】1級試験 【午後】準1級試験

受験資格

制限なし

試験地・試験場

※試験地・試験場については実施を含め変更になる可能性があります。

[独検公式ウェブサイト](https://www.dokken.or.jp)で最新情報を御確認のうえ出願してください。

試験地・試験場一覧

https://www.dokken.or.jp/guidance/place_2026w.html

※試験地「東京(含横浜)」では、願書に記入された住所を参考に「試験場」を割り振らせていただきます。

※試験場への直接のお問い合わせは御遠慮ください。

二次試験地

東京 大阪 福岡

◆ [オンライン二次試験→別紙](#)参照(申請締切は10月7日(水)まで)

検定基準と検定料(消費税込み)

5級 4,500円	初歩的なドイツ語を理解し、日常生活でよく使われる簡単な表現や文が運用できる。(ドイツ語授業を約30時間以上受講しているか、これと同じ程度の学習経験のある人)〈語彙550語〉
5級+4級(併願) 9,000円	
4級 5,500円	基礎的なドイツ語を理解し、初歩的な文法規則を使って日常生活に必要な表現や文が運用できる。(ドイツ語授業を約60時間以上受講しているか、これと同じ程度の学習経験のある人)〈語彙1000語〉
4級+3級(併願) 12,000円	
3級 7,500円	ドイツ語の初級文法全般にわたる知識を前提に、簡単な会話や文章が理解できる。(ドイツ語授業を約120時間以上受講しているか、これと同じ程度の学習経験のある人)〈語彙2000語〉
3級+2級(併願) 16,000円	
2級 9,500円	ドイツ語の文法や語彙についての十分な知識を前提に、日常生活に必要な会話や社会生活で出会う文章が理解できる。(ドイツ語授業を約180時間以上受講しているか、これと同じ程度の学習経験のある人)〈語彙3000語〉
2級+準1級(併願) 20,000円	
準1級 11,500円	ドイツ語圏の国々における生活に対応できる標準的なドイツ語を十分に身につけている。(ドイツ語授業を数年以上にわたって継続的に受講し、各自の活動領域においてドイツ語に習熟しているか、これと同じ程度の能力のある人)〈語彙5000語〉
準1級+1級(併願) 23,000円	
1級 13,500円	標準的なドイツ語を不自由なく使い、専門的なテーマに関して書かれた文章を理解し、それについて口頭で意見を述べるができる。(数年以上にわたって恒常的にドイツ語に接し、十分な運用能力を有する人)〈語彙制限なし〉

※隣り合った級は併願が可能です。検定料は併願割引となります。

※併願検定料の割引は出願(検定料払い込み)の際に「併願」のときのみ適用されます。あとから級を追加する場合は「単願」扱いとなり、割引の対象にはなりません。

公益財団法人 ドイツ語学文学振興会 **独 検 事 務 局**

112-0012 東京都文京区大塚5-11-7-101

電話 (03) 5981-9715

受付時間 平日11:00～16:00

(試験前日10:00～17:00 試験当日 9:00～17:30)

独検実行委員

加藤 耕 義(学習院大学)

桑 川 麻里生(慶應義塾大学)

黒 田 享(武蔵大学)

末 松 淑 美(国立音楽大学)

田 中 一 嘉(群馬大学)

時 田 伊都子(日本大学)

Eva WÖBLING

(東京藝術大学)

出願手続きのしかた

- 「インターネット」または「郵送」で出願してください。
- 車椅子、難聴などの方、受験に際し配慮を要する方は、郵送で出願してください。9月15日必着。（下記「[配慮申請](#)」も参照のこと）
- 一次試験免除申請の方（有資格者には通知済み）は、郵送で出願してください。

1 インターネットの場合 9月1日～10月22日（木）

独検公式ウェブサイトへアクセス
<https://www.dokken.or.jp>

「インターネット出願」のアイコンをクリック

アカウント登録したマイページより出願

「利用規約」をよく読み、同意したうえで手続きに進む。

※検定料のお支払いは、本人認証サービス（3Dセキュア）に対応しているクレジットカードでの1回払いのみとなります。なお、お支払いには別途事務手数料350円がかかります。

※試験地「東京（含横浜）」では、御登録いただいた住所を参考に「試験場」を割り振ります。

※**身体的理由による座席位置の配慮や持ち込み**（例：音源が左側となる座席、光の入らない廊下側の座席、補聴器や拡大鏡の使用、試験中の服薬、ペーパーウェイト使用）などについては、インターネットで出願のうえ、指定のウェブフォームから出願期間内に申請してください。

⇒独検公式ウェブサイトの受験案内の「[受験に際し配慮を要する方](#)」参照

※**車椅子、難聴**などの方の出願・申請方法は郵送のみとなります。→2ページ「[配慮申請](#)」

2 郵送の場合 9月1日～10月23日（金）

「願書」と検定料の「払込証明書」をいっしょに独検事務局宛てに締切日までに郵送する（当日消印有効）。

① 願書に記入する

- ◆ 黒のHB以上の鉛筆を使い楷書で記入する。消せるボールペンは不可。
- ◆ 3ページの「願書」の書き方にない、太線で囲んだ部分に記入する。
- ◆ 枠からはみ出さないように、左詰めで書き始める。
- ◆ 数字・ローマ字・カタカナの書き方は、願書下部の文字見本に従って、ていねいに記入する。
- ◆ 単願、併願とも1通の願書で出願する。
- ◆ 複数枚の願書での出願は「併願」の扱いにならない（検定料の割引対象にもならない）ので注意する。

ローマ字氏名

合格者への合格証書（独文）にはローマ字氏名が印字されます。パスポートなどと同じ綴りで記入することを推奨します。

※願書への記入は大文字。ただし受験票、試験結果通知、合格証書への印字は、“姓”は大文字、“名”は頭文字のみ大文字となります。

配慮申請（受験に際し配慮を要する方）

車椅子の方や難聴の方、受験に際し配慮を要する方は、願書の「配慮申請」欄に理由と併せてその旨御記入ください。

◆ **車椅子、難聴**などの方は**出願・申請方法は郵送のみ**。願書の「配慮申請」欄に「車椅子使用のため階段不可」「難聴のため聞き取り試験不可」など具体的に記入し、**9月15日必着**で出願する。

◆ **身体的理由による座席の配慮や持ち込み**（例：音源が左側となる座席、光の入らない廊下側の座席、補聴器や拡大鏡の使用、試験中の服薬、ペーパーウェイト使用）などについては、願書の「配慮申請」欄に理由と申請内容を具体的に記入のうえ、出願期間内（10月23日消印有効）に出願する。

※インターネット出願の場合は申請方法が異なります。2ページ上部「1 インターネットの場合」を御参照ください。

※医師の診断書の提出をお願いする場合があります。

※申請内容や試験場の状況により御希望に添えない場合があります。

※御不明な点は独検事務局までお早めに御相談ください。

一次試験免除申請

今年度の準1級、1級一次試験免除有資格者は、申請することによって一次試験の受験が免除されます。準1級は[9][0]、1級は[1][0]と記入し、免除対象受験番号欄に前年度の受験番号を記入すれば、二次試験のみの受験となります（有資格者には通知済み）。

※検定料は一般の受験者と同額です。

※一次試験免除申請者は一次試験の受験はできません。

※一次試験免除者は二次試験に合格しても、成績優秀者表彰の対象になりません。

※願書提出後の一次試験免除申請はできません。

② 検定料を払い込む

検定料をゆうちょ銀行口座へ払い込み、「払込証明書」を受け取る。

※「払込証明書」は出願書類として必要です。

※「払込証明書」の例：ゆうちょ銀行の「振替払込請求書兼受領証」、ATMの利用明細票、インターネット振込完了画面や振込明細を印刷したものなど。

■ ゆうちょ銀行（郵便局）よりお振り替えの場合

郵便振替	記号・番号 00170 - 2 - 653581
加入者名	シンゴウカイ ドッケンジムキョク 振興会 独検事務局

■ 他金融機関よりお振り込みの場合

金融機関名	ゆうちょ銀行
店名	〇ー九（ゼロイチキョウ）店
口座番号	当座 0653581
口座名義	シンゴウカイ ドッケンジムキョク 振興会 独検事務局

- **いったん納入された検定料は、理由のいかんにかかわらず返却しません。次回への受験振り替えもできません。**
- **必ず受験者の氏名で払い込んでください。**
- **2度に分けて払い込んだものは「併願」扱いとなりません。割引も適用されません。**
- **現金書留・為替による払い込みはできません。**

③ 「願書」と検定料「払込証明書」を郵送する

長形3号の封筒を使い、所定の切手を貼付のうえ①「願書」と②**検定料「払込証明書」**をいっしょに独検事務局宛てに郵送する。

※検定料「払込証明書」はコピーでもかまいません。

郵送出願先

〒112-0012 東京都文京区大塚5-11-7-101
公益財団法人ドイツ語学文学振興会
独 検 事 務 局

- 検定料を払い込んだだけでは出願したことにはなりません。
- 郵便事故が増えています。重要書類ですので書留、簡易書留等の御利用をお勧めします。
- 「払込証明書」（「振替払込請求書兼受領証」や「利用明細票」など）の原本をお送りいただく場合は、お手元用に控え（コピー）を取ることをお勧めします。
- 出願後の変更は認められません。「受験級」「試験地コード」に間違いがないか、封入する前にもう一度確認してください。
- 「住所」「電話番号」「生年月日」の記入漏れに御注意ください。
- 出願書類を独検事務局へ直接持参することはできません。
- 試験場には定員があるので早めの出願をお勧めします。

「願書」の書き方

受験級コード

希望する受験級のコードを記入する。

コード	単願	コード	併願
10	1級	19	1級準1級
90	準1級	29	準1級2級
20	2級	23	2級3級
30	3級	34	3級4級
40	4級	45	4級5級
50	5級		

試験地

公式ウェブサイトの試験地・試験場一覧より希望する試験地をひとつ選び、その「試験地コード」と「試験地」を記入する。

二次試験地コード

準1級、1級の出願者は以下の中から希望の二次試験地をひとつ選び、その「試験地コード」と「試験地」を記入する。
東京 = 3 大阪 = 6 福岡 = 9

受験級

希望する受験級を記入し、「単願」「併願」のいずれか該当するほうにチェックを入れる。

ローマ字氏名

願書下部の文字見本に従って大文字書体で記入する。

性別

男女いずれかの ☒ を実線でなぞる。

年齢

試験日(2026年12月6日)現在の満年齢を記入する。

生年月日

西暦で記入する。

電話番号

日中に連絡のつきやすい番号を記入する。

学校名

在学・中退・卒業のいずれかを実線でなぞる。

学校・学年

在学中は現在の、それ以外は最終学歴のコードを記入する。

コード		コード	
1	大学院	1	1年
2	大学	2	2年
3	短大	3	3年
4	高专	4	4年
5	高校	5	5年
6	中学校	6	6年
7	小学校	7	中退
8	その他	8	卒業

配慮申請 (要項2ページ参照)

車椅子、難聴などの方は理由と併せてその旨を記入のうえ郵送(9月15日必着)で出願する。
座席配慮、補聴器や拡大鏡の使用、試験中の服薬などの申請もこちらに記入する(10月23日消印有効)。

カタカナ氏名

願書下部の文字見本に従って記入する。

漢字氏名

楷書で記入する。

住所

都道府県名は「東京都」「神奈川県」のように全書、「5丁目11番地7号BZビル2号棟101号室」などは数字とハイフンで記入する。

ドイツ語学習歴

これまでにドイツ語を学習した期間(年数、月数)を記入する。

専門

該当する主なコードを記入する。

コード	
A	ドイツ語学・文学
B	ドイツ以外の語学・文学
C	地理 歴史 社会
D	哲学 心理
E	教育 福祉
F	法学 政治 国際関係
G	経済 経営 商学
H	情報
I	理工
J	医学 歯学 薬学
K	農林 水産
L	芸術 体育
M	その他

職業

該当する主なコードを記入する。

コード	
1	学生・生徒
2	教員
3	公務員
4	会社員
5	自営業
6	自由業
7	主婦・主夫
8	その他

備考

住所変更などの予定や、ほかに連絡のとれる電話番号があれば記入する。

受験のきっかけ

該当する主なコードを記入する。

コード	
1	学校の先生からの勧め
2	紙媒体の広告を見て
3	独検公式ウェブサイトを見て
4	SNSを見て
5	語学・通信講座からの紹介
6	その他

一次試験免除申請 (要項2ページ参照)

受験票の確認

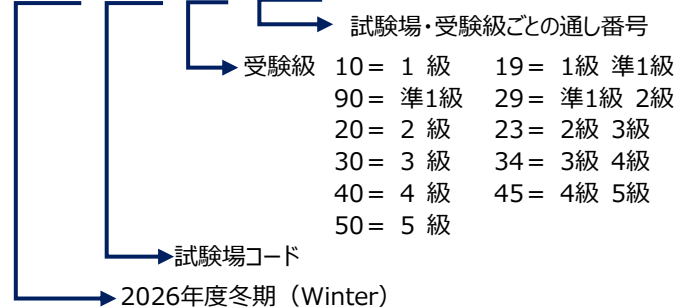
「受験票」は出願時期・出願方法にかかわらず普通郵便で一斉に11月13日(金)発送予定。「受験票」が届いたら、受験級・試験地・住所・氏名の印字を確認してください。

- ◆ 不着の場合は11月24日(火)～25日(水)の午前10時～午後5時に問い合わせる。⇒不着問い合わせ期間の11月24日(火)～25日(水)に御連絡いただけない場合、受験できないこともあります。
- ◆ 受験級・併願級・試験地の印字が出願したものと異なっていたら、至急、連絡する。⇒11月25日(水)までに御連絡いただけない場合、印字された級・試験地で受験していただくことになります。
- ◆ 住所・氏名の印字が異なっている場合には12月14日(月)までに連絡する。⇒旧字・正字・俗字などは出力できない場合があります。

〈問い合わせ・連絡先〉独検事務局 (03) 5981 - 9715

受験番号の見方

2 6 W - 1 G - 2 3 - 4 5 6 受験番号



試験当日について

必携品

- ① 受験票
- ② 黒のHB以上の鉛筆／シャープペンシル
- ③ プラスチック消しゴム

※提示を求める場合があるので、念のため身分証明書を御持参ください。
※マスクの着用を含め感染症防止対策は試験場となる各施設の方針に従うものとします。試験場によって対策・方針が異なる場合があることを御了承ください。

- 試験開始30分以降の入室（受験）はできません。
 - 原則として試験開始後の途中退室は認めません。
 - 試験を放棄した場合は欠席扱いとなります。
 - 中途退場は試験放棄とみなします。
 - 受験票と筆記用具以外の所持品は、カバン等にしまってください。
 - 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ、スマートグラス、イヤホン等）の電子機器類は電源を切ったうえでカバン等の中にしまってください。試験中はこれらの機器は時計として使用することもできません。試験中に音が鳴った場合は失格になります。
 - 試験中の飲食は不可です。服薬等やむを得ず飲む必要がある方は、出願時に配慮希望として申請してください。
 - ゴミは試験場のゴミ箱に捨てず、各自お持ち帰りください。
 - 空調設備の使用状況、時計の有無は試験場によって異なります。調節可能な服装、情報通信機能のない腕時計の持参をお勧めします。
 - 換気のため窓を開けさせていただく場合がございます。
 - 試験場は原則禁煙です。
- ※詳しい注意事項は出願・受験規約の「6. 受験時の注意事項」を御確認ください。

個人情報の取り扱いについて

- ★公益財団法人ドイツ語学文学振興会は、みなさまの個人情報の保護ならびに適切な管理に努めております。
 - ★願書に御記入いただく個人情報、インターネット出願で御登録いただく個人情報は、独検業務の円滑な実施および必要に応じ統計資料、各種御案内にのみ利用させていただきます。
- 独検公式ウェブサイト内の「[個人情報保護方針](#)」も御参照ください。

試験の結果について

合格基準

検定基準の一定水準に達すれば合格。

試験結果

「試験結果通知票」の郵送をもって通知。

※級により発送予定日／不着問い合わせ期間は異なります。

- ① 準1級1級一次試験の結果 12月23日（水）発送予定
一次試験合格者には「二次試験案内」を同封
◆不着問い合わせ期間：1月5日（火）～6日（水）
- ② 5級4級3級2級の合否結果 1月12日（火）発送予定
◆不着問い合わせ期間：1月25日（月）～29日（金）
- ③ 準1級1級二次試験の結果（最終合否結果） 2月3日（水）発送予定
◆不着問い合わせ期間：2月15日（月）～19日（金）

〈問い合わせ・連絡先〉

独検事務局（03）5981 - 9715 午前10時～午後5時

※成績についての問い合わせにはお答えしません。

合格証書

合格者には試験結果通知票とともに合格証書（独文）を送付する。

賞

各級の成績優秀者および最年少・最年長合格者に賞状と副賞を授与する。

証明書

- ① 合格証明書（和文または独文、B5版、普通紙）
合格した年度、合格した級を証明する。
 - ② 準1級相当証明書（和文、B5版、普通紙）
2007年度までに2級を取得された方を対象に申請者には（取得済みの2級は2008年度以降の準1級に相当する）旨の証明書を発行する。
◆発行手数料：1通につき1,000円
◆希望者は「証明書の種類」「受験年度」「受験番号」「氏名」「生年月日」「受験級」「証明書の必要枚数」（合格証明書の場合は和文・独文の別）「電話番号」を明記し、1通につき1,000円分の定額小為替と返信用封筒（定型サイズ/110円切手貼付/住所氏名を上書き）を添えて独検事務局に申し込む。
- ※証明書発行申請書は[独検公式ウェブサイト](#)からダウンロードすることもできます。

境界を越える言葉

公益財団法人ドイツ語学文学振興会
理事長 桑川麻里生

ここ数年、私たちは、第二次世界大戦後に築かれてきた国際秩序の枠組みが大きく揺らぐような出来事を次々と目にしています。世界各地で武力紛争が続き、国家間の対立は深まり、これまで当然の前提と考えられてきた国際協調の仕組みも、そのあり方が改めて問われる時代になりました。ヨーロッパもまた、このような問題と長く向き合ってきた地域です。ドイツ語圏にとって第一次世界大戦とは、ドイツ帝国とオーストリア＝ハンガリー帝国という二つの帝国の終焉を意味していました。そして世界全体を見れば、ロシア帝国やオスマン帝国もまた姿を消し、一つの時代が終わりを迎えたのでした。その後、人々は再び同じ悲劇を繰り返さないために模索を重ね、第二次世界大戦後には、主権国家を尊重しながらも、それを超えて協力し合う仕組みとしてヨーロッパ連合（EU）を築き上げてきました。

現代は、国家が依然として最も重要な政治的基盤でありなが

ら、それだけでは解決できない課題が増え続けています。そのため、中世ヨーロッパのように、異なる共同体や文化圏が幾重にも重なり合う世界が再び姿を現しつつある、と語る研究者もいます。そのような歴史を振り返ると、ドイツ語圏はもともと、多民族・多言語が交わる中央ヨーロッパに位置し、さまざまな文化を結び付けてきた地域であったことに改めて気づかされます。ドイツ語の語彙をたどれば、ラテン語やギリシア語はもちろん、イタリア語、フランス語、スラヴ諸語、さらにはスペイン語やアラビア語などとの交流の痕跡を見いだすこともできます。一つの言語の中には、長い歴史の中で積み重ねられた多文化との対話の記憶が静かに息づいているのです。

言葉を学ぶことは、単に新しい表現を身につけることではありません。その言葉が歩んできた歴史や、人々が互いを理解しようとしてきた努力に触れることでもあります。多文化の記憶を幾重にも刻み込んだドイツ語を学ぶことが、混迷する世界をより広い視野から見つめ、未来への小さな灯火を掲げる力につながることを願っています。



公式ウェブサイト

<https://www.dokken.or.jp>



Facebook

@DiplomDeutschJapan



X（旧twitter）

@Dokken_DDJ



Instagram

@dokken_ddj